



めざせ よみめいじん

デジタル版

MIM-PM

ガイドブック

国立特別支援教育総合研究所主任研究員

海津亜希子 編著



目次

はじめに 1

サーバー環境

「MIM-PM (めざせよみめいじん) デジタル版」の進め方 3

第1章

サーバー環境での初期設定

設定メニューへの入り方	4
設定メニュー	5
実行回の設定	6
児童IDの登録・変更・削除	7
設定メニューに関するQ&A	8

第2章

MIM-PMの進め方

MIM-PMの起動方法	9
MIM-PMスタート	10
テスト①「えにあうことばをみつけよう」	11
テスト②「3つのことばをみつけよう」	13
MIM-PMに関するQ&A	15

第3章

アセスメント結果の確認方法

カルテ画面への入り方	16
児童を選ぶ	17
カルテの見方① 総合点	18
カルテの見方② 要素別得点	19
アセスメント結果の確認方法に関するQ&A	20

第4章

参考 MIM-PMデジタル版の標準化 21

はじめに

この度、教育現場においては待望とも思われる多層指導モデルMIMのアセスメントであるMIM-PM（「めざせよみめいじん」）のデジタル版が開発されました。開発にあたっては、2014（平成26）年度から2016（平成28）年度まで文部科学省の委託研究である「障害のある児童生徒の学習上の支援機器等教材開発事業」において、「読みにつまずきのある子ども向けアセスメント・指導モデルの開発」の成果をもとにしております。

このMIM-PMデジタル版に先立って、2016（平成28）年3月には、MIM-PMの2つの下位検査である「絵に合うことば探し（正しい表記の語を素速く認識できる力）」と「3つのことば探し（語を視覚的なまとまりとして素速く認識できる力）」で要する能力の向上をめざし正しく・楽しく繰り返す課題であるトレーニングツールも開発されました。

MIMデジタル版については、既に手に取って下さった先生方からも「読みにつまずきのある2ndステージや3rdステージ指導を要する子どもへの指導に活かしている」といった声や、デジタル版という特徴から、「比較的年齢の進んだ子どもの間でも活用しやすい」といった感想、さらには、「1stステージ指導の段階から積極的に導入している」といった興味深い実践も届いています。こうした実践内容や効果からは、デジタル版というICT機器が有する可能性も感じさせます。今後さらに活用事例等を収集しながらその効果と課題について検証していきたいと思えます。

MIMはご存じの通り、通常の学級において、子どもの異なるニーズ、さまざまなニーズに対応した指導・支援をしていこうとする学力指導モデルです。その際、子どもが学習につまずく前に、つまずきが深刻化する前に効果的な指導・支援を提供していくことが重要と考えています。いわば先回りの支援、予防的支援です。そのためには、子どもの実態を早期に、正確に捉えておくことが必要になってきます。このように、アセスメントと指導とを確実に連動させることで効果が生じると考えています。

そこで必要不可欠になってくるのが、通常の学級でのMIMのアセスメントであるMIM-PMの実施です。これは、通常の学級での比較的簡便な実施を視野に入れ開発されました。2つの下位検査から成り、各1分、集団で一斉に実施することができます。しかしながら、実施は簡便でも、その後の採点やデータ入力によるグラフ化等の作業に困難を覚えるといった声も聞かれていました。このような作業面に関する負担感が理由で、子どもの実態を正確に丁寧に捉えるといったアセスメント自体が実施されなくなってしまったのでは本意ではありません。

こうした教育現場での状況・課題解決につながる一手としてこの度、MIM-PMデジタル版を開発しました。これにより、一人ひとりがタブレット端末を用いてMIM-PMを行うことで、終了と同時に採点結果が表示、サーバーがあればクラスの結果として集約され、個々の子どもの結果だけでなく、クラス全体の結果であるクラスレポートも呈示されます。こうしたシステムが整うことで、通常の学級の子ども一人ひとりの学びの様子を瞬時に把握でき、支援を必要としている場合にはすぐにでも対応できる、質の高い指導提供の可能性が増すことでしょう。

開発にあたっては、MIMの実践を豊富に積まれている先生方をメンバーに迎え、委員会を組織し検討してきました。さらには、実証協力校ならびに自治体のご協力により、データの収集も行ってきました。この場をお借りして、深く感謝申し上げます。

しかしながら、MIM-PMデジタル版の開発にあたっては、まだまだ課題が残っております。MIMの実践を長年にわたって積み、効果を上げられている先生方においては、「まずは従来通り、MIM-PMの紙版をしっかりと行い、自分で丸つけを行うことで、子どもがどういう誤り方をしているのを目にすることが大切」であると…。確かに、MIM-PMデジタル版では、「子どもがどのように迷いながら答えを導き出したのか」についての足跡が見えません。明白なデータでは見えない、子どもの実態に迫れる可能性が従来の紙版のMIM-PMには残されているのです。確かに作業の負担感は否めませんが、私たちがこのアセスメントによって「何を知りたいのか」「どのような方法を採用すれば、そのような情報が最大限に引き出せるのか」、そのような目的と作業量とのバランスを考えていく必要はあるように思います。

もう一つの課題は、開発チームに課せられたものです。今回MIM-PMデジタル版として広く手に取れるようになりましたが、標準化においてはまだまだデータ数が十分とは言えず、現在も継続してデータ収集に努めているところです。今後、更にデータ数を蓄積し、より精度の高い標準化データを公表していく予定です（Webサイト等でお知らせいたします）。

最後になりましたが、今後も「子どもたちが学びを楽しみ、学びから自信を得る」ことをめざし、志を同じくする全国の先生方と手を携えながら、自分にできることは何かを問い続け、精進していく所存でございます。

2017年11月 海津亜希子

サーバー環境

「MIM-PM（めざませよみめいじん）デジタル版」の進め方

MIM-PMを実施する手順の概要を説明します。

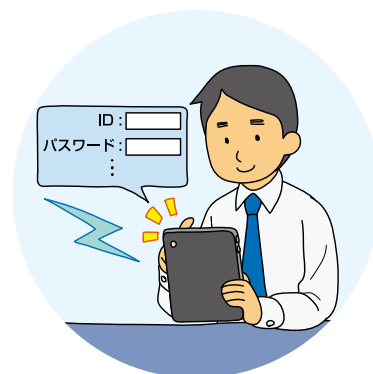
MIM-PMの実施方法は、大きく3つに分かれています。

詳しい操作方法是、各章で説明します。

1 事前に端末で児童IDの登録などを行います。



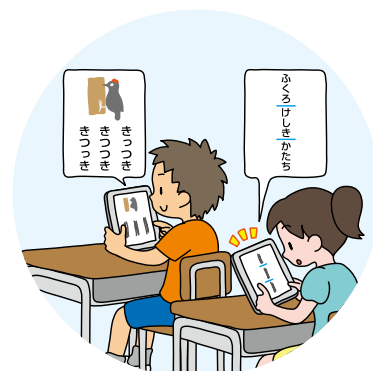
▶ 詳しくは
第1章「サーバー環境での
初期設定」
(P4～P7)



2 MIM-PMを行います。 (全11回)



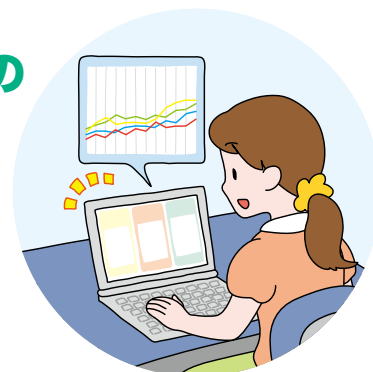
▶ 詳しくは
第2章「MIM-PMの進め方」
(P9～P14)



3 MIM-PMの結果を基に、児童の つまずきの状況を確認します。



▶ 詳しくは
第3章「アセスメント結果の
確認方法」
(P16～P19)



おもな対象者

指導者・管理者向け



児童向け



第1章

サーバー環境での
初期設定

「設定メニュー」に
関するQ&Aは、
P8にまとめました。

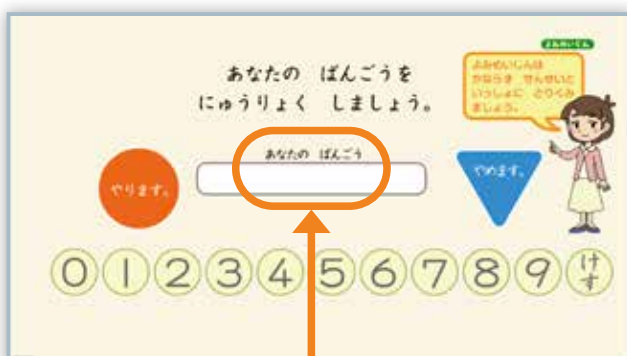
ここでは、MIM-PMの実行に必要な
各種設定について説明します。

指導

指導者
管理者
向け

設定メニューへの入り方

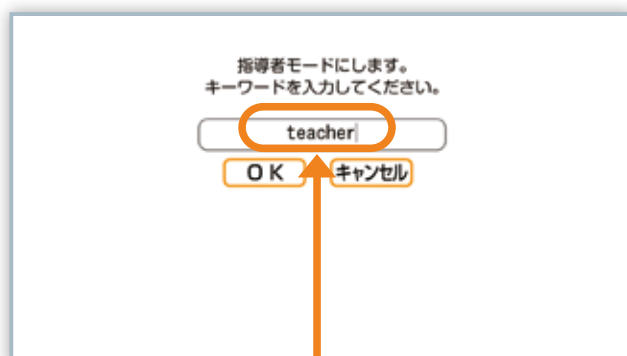
1 を選びます。

2 「99999」と入力します。
(指導者モードになります)

99999 と入れる

※この番号を、マスター ID とよびます。指導者
がデモするとき等にも利用できます。

入力後、 やります。 を選びます。

3 右上の指導者のアイコン を
選びます。4 指導者モード確認画面で
「teacher」と入力します。

teacher と入れる

※必ず半角の小文字で入力してください。

入力後、 OK を選びます。

設定メニュー

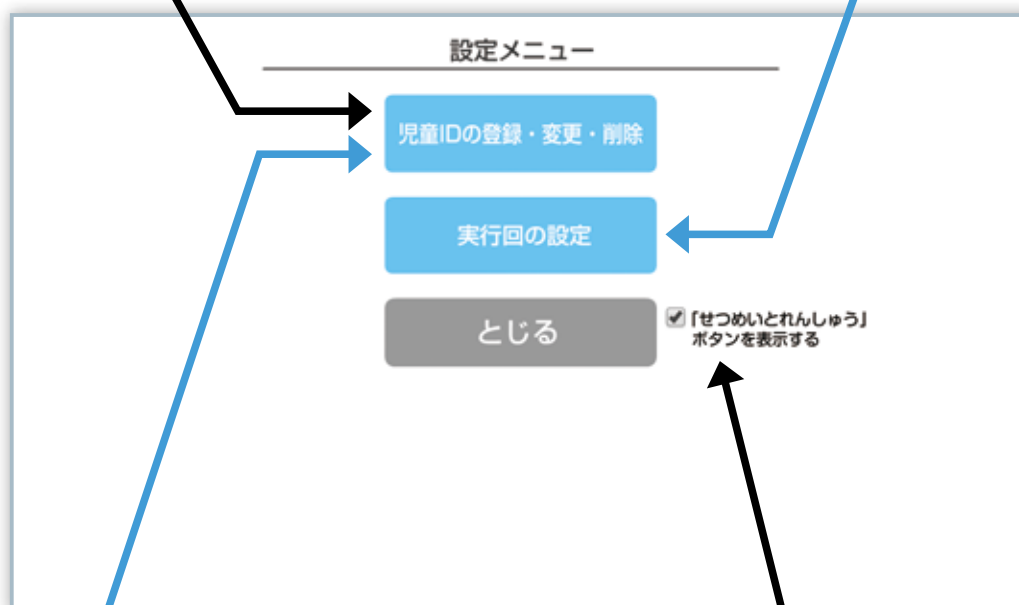
指導者(管理者)が設定する画面です。

児童IDを登録・変更・削除する場合に使用します。

▶ 詳しくは P7

特定の児童に同じ回のアセスメントを再度実施させたいときなどに設定します。

▶ 詳しくは P6



児童IDの登録・変更・削除 は、通常MIMサーバー上で行います。ダウンロードサイト <https://mim.gakken.jp/download/> の「MIMサーバー」のガイドブックもご活用ください。

児童に対し、**MIM-PMの進め方をアニメーションで説明する機能**があります。この機能を使う場合は、チェックを入れます。

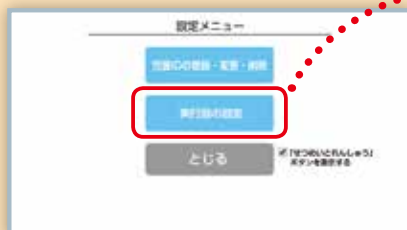
▶ P10・12もご確認ください。

※児童が進め方を理解したら
チェックを外します。

実行回の設定

通常、アセスメントの実行回はテスト実施後自動的にカウントアップされますが、特定の児童に対し、すでに実行した回を再度実行させたいときなどに、ここで実行回数を再設定することができます。

設定メニュー



1 変更したいログインID横のプルダウンメニューを選びます。

マスターID 全員

ログインID	姓	名	ニックネーム	実行回数	
000002	1	1	M	ともくん	1
000001	1	1	F	みきちゃん	1
000003	1	1	F	さっちゃん	1
000004	1	1	F	かおちゃん	1
000005	1	1	F	りょうくん	1
000006	1	1	F	ゆうちゃん	1
000007	1	1	M	てっくん	1
100001	1	3	M	のりくん	1
000008	1	1	F	ひかちゃん	1
100002	1	1	F	よっちゃん	1

とじる

アセスメントの実行回を設定します。
プルダウンメニューで回数を選択してください。
児童個別に設定できますが、「全員」のプルダウンメニューを使用すると、児童全員の回数が変更されますのでご注意ください。

2 OK を選びます。

stg-mem-gan-jp の内容

ログインID 姓 名 ニックネーム

000002	1	1	M	ともくん	1
000001	1	1	F	みきちゃん	1
000003	1	1	F	さっちゃん	1
000004	1	1	F	かおちゃん	1
000005	1	1	F	りょうくん	2
000006	1	1	F	ゆうちゃん	1
000007	1	1	M	てっくん	1
100001	1	3	M	のりくん	1
000008	1	1	F	ひかちゃん	1
100002	1	1	F	よっちゃん	1

とじる

アセスメントの実行回を設定します。
プルダウンメニューで回数を選択してください。
児童個別に設定できますが、「全員」のプルダウンメニューを使用すると、児童全員の回数が変更されますのでご注意ください。

3 実行回が変更されているかを確認します。

マスターID 全員

ログインID	姓	名	ニックネーム	実行回数	
000002	1	1	M	ともくん	1
000001	1	1	F	みきちゃん	1
000003	1	1	F	さっちゃん	1
000004	1	1	F	かおちゃん	1
000005	1	1	F	りょうくん	2
000006	1	1	F	ゆうちゃん	1
000007	1	1	M	てっくん	1
100001	1	3	M	のりくん	1
000008	1	1	F	ひかちゃん	1
100002	1	1	F	よっちゃん	1

とじる

アセスメントの実行回を設定します。
プルダウンメニューで回数を選択してください。
児童個別に設定できますが、「全員」のプルダウンメニューを使用すると、児童全員の回数が変更されますのでご注意ください。

注意

「通信に失敗しました。ネットワーク設定を確認してください。」というメッセージが表示された場合は、設定内容がサーバーに反映されませんので、実行回は変更せず、通信環境の確認をしてください。

※児童IDが多数登録されていて一画面に収まりきれない場合、上下の三角マークを選ぶと1ページ送ることができます。

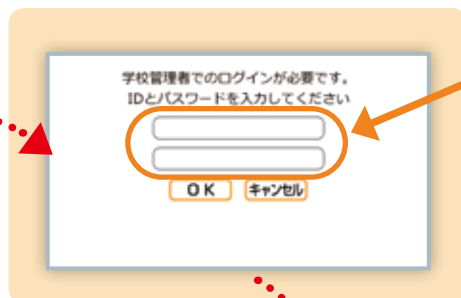
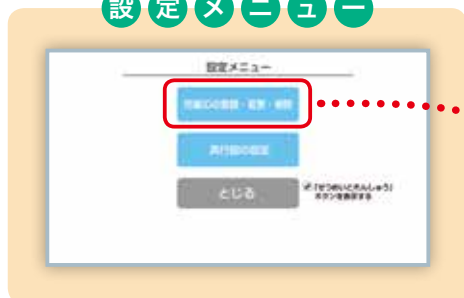
こんなときどうする？

間違えて「全員」の実行回を変更してしまったときの対策として、既にその回を実施済の児童は、やり直しにならないようになっています。「全員」は、これから取り組む回数を全児童でそろえたいときだけにチェックしてください。

児童IDの登録・変更・削除

児童IDを登録・変更・削除する場合に使用します。この設定は、MIMサーバーに直接アクセスするため、学校管理者のIDとパスワードを入力する必要があります。

設定メニュー



学校管理者の ID
とパスワードを
入力します。

児童IDを登録する場合

児童IDの登録・変更・削除ができます。

ログインID	年	組	ニックネーム
200701	3	1	ともくん
200702	3	1	のりくん
200703	3	1	みきちゃん
200705	3	1	さっちゃん
200706	3	1	かおちゃん
200707	3	1	ゆうちゃん
200708	3	1	りょうくん
200709	3	1	てっくん
200710	3	2	ひかちゃん
200711	3	2	ようちゃん

●登録

ログインID 年 組
ニックネーム

追加

ログインIDとニックネーム、学年、組を入力し、追加ボタンを選択してください。

●変更・削除

選択中のID 年 組
ニックネーム

変更 **削除**

変更：登録リストからログインIDまたはニックネームを選択、変更してください。
削除：選択後、削除を選択してください。

OK キャンセル

すべて記入して、
追加 を選びます。

児童IDを変更する場合

1
該当の児童を
選びます。

2
児童の情報が反映される
ので、修正し **変更** を
選びます。

児童IDの登録・変更・削除ができます。

ログインID	年	組	ニックネーム
200701	3	1	ともくん
200702	3	1	のりくん
200703	3	1	みきちゃん
200705	3	1	さっちゃん
200706	3	1	かおちゃん
200707	3	1	ゆうちゃん
200708	3	1	りょうくん
200709	3	1	てっくん
200710	3	2	ひかちゃん
200711	3	2	ようちゃん

●登録

ログインID 年 組
ニックネーム

追加

ログインIDとニックネーム、学年、組を入力し、追加ボタンを選択してください。

●変更・削除

選択中のID 年 組
ニックネーム

変更 **削除**

変更：登録リストからログインIDまたはニックネームを選択、変更してください。
削除：選択後、削除を選択してください。

OK キャンセル

児童IDを削除する場合

1
該当の児童を
選びます。

2
児童の情報が反映される
ので、確認し **削除** を
選びます。

児童IDの登録・変更・削除ができます。

ログインID	年	組	ニックネーム
200701	3	1	ともくん
200702	3	1	のりくん
200703	3	1	みきちゃん
200705	3	1	さっちゃん
200706	3	1	かおちゃん
200707	3	1	ゆうちゃん
200708	3	1	りょうくん
200709	3	1	てっくん
200710	3	2	ひかちゃん
200711	3	2	ようちゃん

●登録

ログインID 年 組
ニックネーム

追加

ログインIDとニックネーム、学年、組を入力し、追加ボタンを選択してください。

●変更・削除

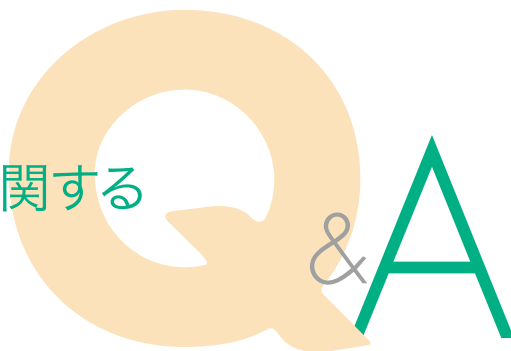
選択中のID 年 組
ニックネーム

変更 **削除**

変更：登録リストからログインIDまたはニックネームを選択、変更してください。
削除：選択後、削除を選択してください。

OK キャンセル

設定メニューに関する



Q1

指導者モードで入る際、「teacher」と入力できない。

A1

入力欄の中をタッチしてください。スクリーンキーボードが表示されます。

Q2

1人の児童だけ実行回を変えたい。

A2

実行回を変える際に、その児童の横のプルダウンメニューを選んで変更してください。

Q3

特定の学年・組の実行を一括で変えたい。

A3

そのようなことはできません。その学年・組の児童について、必ず1人ずつ変更してください。

Q4

児童IDはどのように管理すればよいか。

A4

児童IDの登録・変更・削除は、前のページで紹介した以外にも次の方法で管理できます。

① MIMサーバー上で管理

MIMサーバーのガイドブック12ページ（児童リストの修正）をご参照ください。

② MIMツール（表計算ソフトの名簿情報をサーバーにアップロードするアプリケーション）で管理

MIMサーバーのガイドブック14ページ（MIMツールの使い方）をご参照ください。

②の方法で児童IDをアップロードしたあとで、トレーニング／よみめいじんの設定画面、もしくはMIMサーバー上で児童IDの追加・変更・削除をすると、表計算ソフトの名簿情報には反映されませんのでご注意ください。

第2章

MIM-PMの進め方

ここでは、MIM-PMの
進め方について説明します。

「MIM-PMの進め方」に関するQ&Aは、
P15にまとめました。

指導

指導者
管理者
向け

児童

児童向け



MIM-PMの起動方法

1



を選びます。

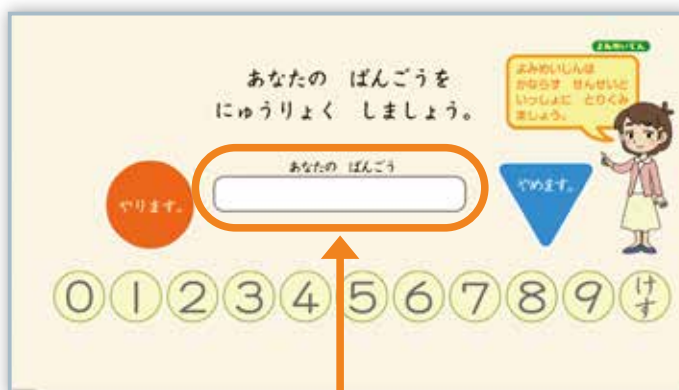


2

児童一人ひとりに設定された
「児童ID」を入力します。

⚠ 注意

事前に各児童に児童IDの番号を伝えてください。



児童 ID を入れる

入力後、 やります。 を選びます。



MIM-PMスタート

スタート前の確認 ①

児童のニックネームは正しいか？

ニックネームが違う場合は、右上の  を選び、MIM-PMを終了したあと、もう一度、正しい児童IDを入力します。

スタート前の確認 ②

実行回は正しいか？

実行回が違う場合は、指導者がP6の方法で修正します。

スタート

を選びます。

やり直しなどで同じ回を再実行する場合、このようなマークが出ます。



こんなときどうする？

児童が間違えて先に進んでしまった場合など、前の画面にもどりたい場合は、**P15のQ3**

横位置でMIM-PMを受けたい場合は、**P15のQ4**

問題の解き方がわからない場合は、



を選びます。

アニメーションによる説明が始まり、練習問題を3問行います。

※このボタンがグレーの場合は、設定メニューで「せつめいとれんしゅう」ボタンが非表示の設定になっています。
ボタンを表示する方法はP5右下の説明をご覧ください。

**テスト①が
始まります。**

「えにあうことばをみつけよう」

(制限時間60秒)



絵に合う語を選びます。
選ぶと青いマークが
付きます。

次の問題に進みます。

こんなときどうする？

- 間違えて選んでしまった
- 選んだ語を変えたい
→ ほかの語を選ぶと、選び直せます。
- わからない
→  ボタンを選んで、次の問題に進んでください。

テスト① 終了（正解や解説は表示されません）



テスト②へ

※テスト①とテスト②は
続けて行ってください。

テスト②が 始まります。

問題の解き方がわからない場合は、



せつめいと
れんしゅう

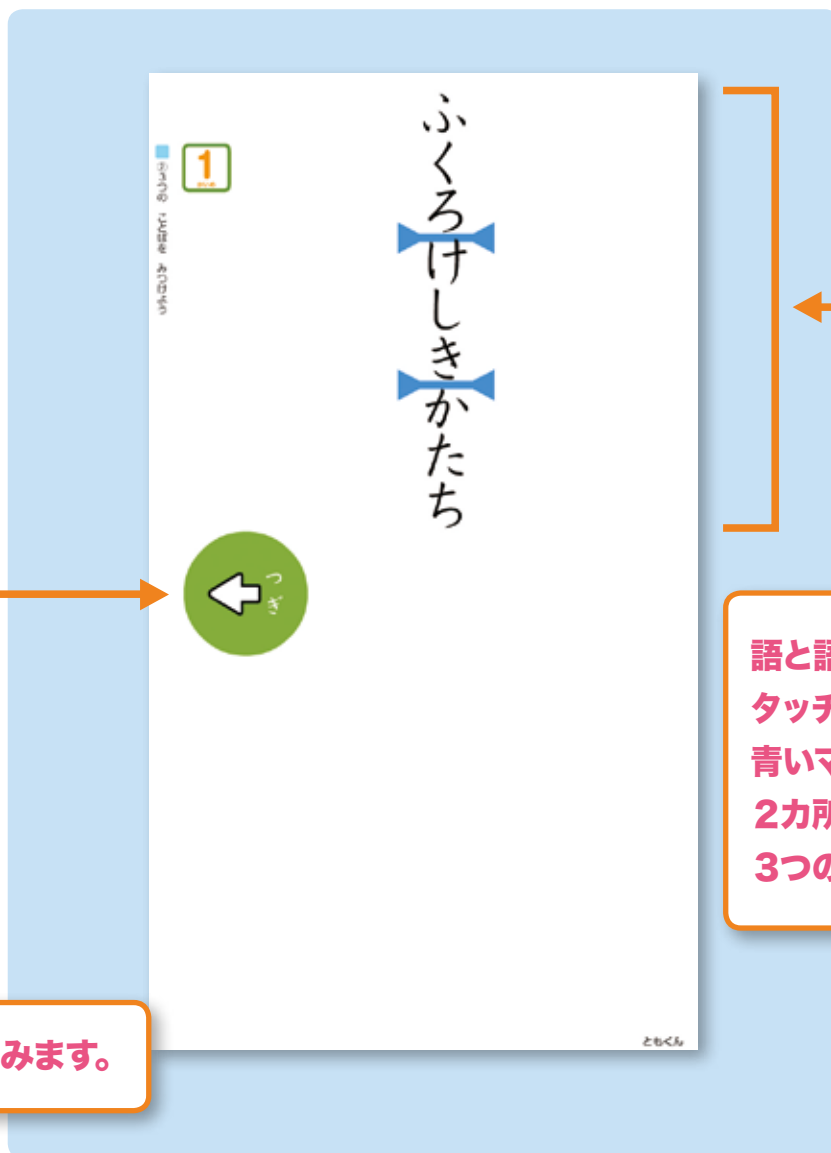
を選びます。

アニメーションによる説明が始まります。

※このボタンがグレーの場合は、設定メニューで「せつめいと
れんしゅう」ボタンが非表示の設定になっています。
ボタンを表示する方法はP5右下の説明をご覧ください。

「3つのことばをみつけよう」

(制限時間60秒)



次の問題に進みます。

語と語の間を選びます。
タッチすると
青いマークが付きます。
2カ所タッチすることで、
3つの語に区切られます。

こんなときどうする？

- 間違えてタッチしてしまった
- 選んだ場所を変えたい
→ 青いマークをもう一度タッチすると、マークが消えます。
何度でも選び直すことができます。
- わからない
→ ボタンを選んで、次の問題に進んでください。

テスト② 終了（正解や解説は表示されません）



終了画面に進みます。



入力画面に戻ります。



前回よりも成績がアップしたときは、**UP!**マークが表示されます。

※同じ児童の過去の成績が、実施中の端末にある場合のみ、表示されます。



やめます。を2回
タッチして、
終了します。

MIM-PMに関する



Q1

児童IDの入力を間違えてしまった。

A1

番号の右横にある  をタッチしてください。

Q2

児童IDを入力しても入れない。

A2

- ① その端末に児童IDは登録されていますか？ 登録されていない場合は、MIMサーバーに登録してください。
- ② 児童IDに間違いはないでしょうか。「児童IDの登録・変更・削除」画面（詳しくはP7）で確認してください。

Q3

児童が間違えて先に進んでしまった場合など、現在の画面から、前の画面にもどりたい。

A3

左上の実行回の表示  を5回すばやくタッチしてください。 **注意** この機能は指導者向けです。児童には教えないでください。

Q4

横位置でアセスメントを受けたい。

（実行環境がタブレット端末でない場合、画面表示が左に90度傾いた状態になります。）

A4

スタート前に左上の  を選んでください。横位置に変更されます。

第3章

アセスメント結果の確認方法
(カルテ画面)

児童一人ひとりの学習履歴を端末上で
確認することができます。

「アセスメント結果の確認方法」に
関するQ&Aは、P20にまとめました。



カルテ画面への入り方

1 指導者モードで
「よみめいじん」に
入ります。

※指導者モードでの入り方は、P4



2 左上の  を選びます。

※カルテボタンは指導者モード
でしか表示されません。



児童を選ぶ

1 サーバー環境での初期設定

2 MIM・PMの進め方

3 アセスメント結果の
確認方法

4 参考
MIM・PM
デジタル版の標準化

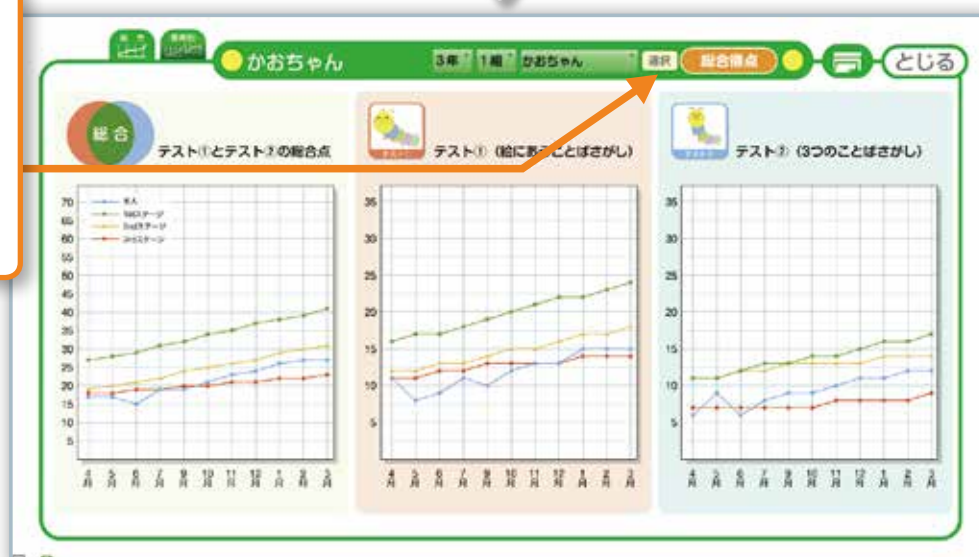
1 学年と組を
選びます。



2 児童の
ニックネーム
を選びます。



3 選択 ボタンを
選びます。
選ばれた児童の
学習履歴が
表示されます。



カルテの見方 ① 総合点

MIM-PMの結果の推移をグラフで見ることができます。

総合点とテスト①（絵に合うことばさがし）とテスト②（3つのことばさがし）の結果を、それぞれグラフ化しています。

切り替えボタン
要素別得点の画面に
変わります。

▶ 詳しくはP19

**児童の
ニックネーム**

▶ 他の児童の結果を
見る場合は、P17の
方法で再選択します。



総合

**MIM-PM
全体の結果**

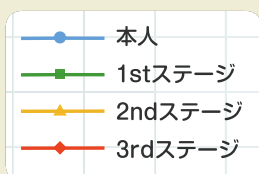
テスト①

**「絵に合うことば
さがし」の結果**

テスト②

**「3つのことば
さがし」の結果**

グラフの見方



対象となる児童の得点の軌跡を、過去のデータから算出された1stステージ指導対象の得点ライン、2ndステージ指導対象の得点ライン、3rdステージ指導対象の得点ラインとともに、折れ線グラフで示します。

該当の児童が、現在どのステージ指導を必要としているかを確認することができます。

カルテの見方② 要素別得点

MIM-PMの結果の要素別得点のグラフを見ることができます。

テスト①（絵に合うことばさがし）とテスト②（3つのことばさがし）の結果について、「清音」「濁音・半濁点」「長音」「促音」「拗音」「拗長音」「カタカナ」に細分化してグラフ化しています。

切り替えボタン

総合点の画面に
変わります。

▶ 詳しくはP18

小さいグラフをタッチすると、
画面中央の大きなグラフに
表示されます。



テスト①

「絵にあうことばさがし」の結果
要素別得点のグラフ

テスト②

「3つのことばさがし」の結果
要素別得点のグラフ

グラフの見方

総合点では、つまずきが見えなかった児童でも、
要素によってはつまずきが見られる場合もあります。
他の要素に比べて伸び方に差が見られた場合、注
意が必要です。

アセスメント結果の 確認方法に関する



Q1

1stステージ, 2ndステージ, 3rdステージとは何ですか？

A1

『多層指導モデル読みのアセスメント・指導パッケージ ガイドブック』をご覧ください。

参考 MIM-PM デジタル版の標準化



MIM-PMデジタル版の開発は、文部科学省委託「2014（平成26）年度～2016（平成28）年度 障害のある児童生徒の学習上の支援機器等教材開発事業」において「読みにつまずきのある子ども向けアセスメント・指導モデルの開発」研究の一環で行われました。複数の自治体の協力を得て小学校1年生から6年生にMIM-PMデジタル版を実施してきました。最終的には、既存の「MIM読みのアセスメント・指導パッケージ」と同様の手続きを経て標準化を行いました。具体的には、MIMを1年間実施してきた子どもの年度末の読書力に関する検査（読字力・語い力・文法力・読解力を測る総合的な読みのアセスメント）の結果を基準とし、その得点によって3群にわけ、50パーセンタイル以上を1stステージ、25パーセンタイル以上50パーセンタイル未満を2ndステージ、25パーセンタイル未満を3rdステージとしています。このように分類された子どもが、さかのぼって一年間どのようなMIM-PMデジタル版の得点をあげてきたかを基準にしています（1年生242名、2年生152名、3年生134名、4年生143名、5年生119名、6年生119名）。

活用に際しては、指導者モード「99999」でMIM-PMデジタル版に入った後、カルテに入り、対象となる子どもを選択すると、MIM-PMデジタル版の標準得点表の分布の中で、子どもがどのステージに該当するかについての目安を確認することができます（P18）。

また、カルテには要素別得点の軌跡を表示する機能もあるので、こちらもあわせて確認することで、より個のニーズに応じた指導の提供が可能となります（P19）。

標準化においては、今後も引き続き実証研究を行っているところであり、データを蓄積しながらより精度の高い情報を発信していく予定です。

1 年生 標準得点表

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1stステージ 総合点	15	17	19	21	23	25	27	29	31	33	35
1stステージ テスト1	9	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1stステージ テスト2	6	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
2ndステージ 総合点	9	11	12	14	15	17	18	20	21	23	24
2ndステージ テスト1	6	7	8	9	10	11	11	12	13	14	15
2ndステージ テスト2	3	4	4	5	5	6	7	8	8	9	9
3rdステージ 総合点	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
3rdステージ テスト1	3	4	5	5	6	7	7	8	9	9	10
3rdステージ テスト2	1	1	1	2	2	2	3	3	3	4	4

2 年生 標準得点表

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1stステージ 総合点	25	26	28	29	30	32	33	34	36	37	38
1stステージ テスト1	15	15	16	17	17	18	19	20	21	21	22
1stステージ テスト2	10	11	12	12	13	14	14	14	15	16	16
2ndステージ 総合点	16	17	18	19	21	22	23	24	26	27	28
2ndステージ テスト1	10	11	11	12	13	14	14	15	16	16	17
2ndステージ テスト2	6	6	7	7	8	8	9	9	10	11	11
3rdステージ 総合点	12	13	13	14	15	16	17	17	18	19	20
3rdステージ テスト1	8	9	9	9	10	10	11	11	12	12	13
3rdステージ テスト2	4	4	4	5	5	6	6	6	6	7	7

3 年生 標準得点表

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1stステージ 総合点	27	28	29	31	32	34	35	37	38	39	41
1stステージ テスト1	16	17	17	18	19	20	21	22	22	23	24
1stステージ テスト2	11	11	12	13	13	14	14	15	16	16	17
2ndステージ 総合点	19	20	21	22	24	25	26	27	29	30	31
2ndステージ テスト1	12	12	13	13	14	15	15	16	17	17	18
2ndステージ テスト2	7	8	8	9	10	10	11	11	12	13	13
3rdステージ 総合点	18	18	19	19	20	20	21	21	22	22	23
3rdステージ テスト1	11	11	12	12	13	13	13	13	14	14	14
3rdステージ テスト2	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	9

4 年生 標準得点表

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1stステージ 総合点	29	30	32	33	35	36	38	39	41	42	44
1stステージ テスト1	18	18	19	19	21	21	22	23	24	24	25
1stステージ テスト2	11	12	13	14	14	15	16	16	17	18	19
2ndステージ 総合点	23	24	26	27	28	30	31	32	34	35	37
2ndステージ テスト1	14	15	16	16	17	18	18	19	20	20	22
2ndステージ テスト2	9	9	10	11	11	12	13	13	14	15	15
3rdステージ 総合点	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
3rdステージ テスト1	12	12	13	14	14	15	15	16	16	17	18
3rdステージ テスト2	7	8	8	8	9	9	10	10	11	11	11

5 年生 標準得点表

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1stステージ 総合点	31	33	35	36	38	40	41	43	44	46	48
1stステージ テスト1	18	20	21	21	22	23	24	25	26	27	28
1stステージ テスト2	13	13	14	15	16	17	17	18	18	19	20
2ndステージ 総合点	24	26	27	29	30	32	33	35	36	37	39
2ndステージ テスト1	15	16	17	18	18	19	20	21	21	22	23
2ndステージ テスト2	9	10	10	11	12	13	13	14	15	15	16
3rdステージ 総合点	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
3rdステージ テスト1	12	13	13	14	14	15	15	16	16	17	18
3rdステージ テスト2	7	7	8	8	9	9	10	10	11	11	11

6 年生 標準得点表

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1stステージ 総合点	34	35	37	39	40	42	43	45	46	48	50
1stステージ テスト1	20	21	22	23	23	25	25	26	27	28	29
1stステージ テスト2	14	14	15	16	17	17	18	19	19	20	21
2ndステージ 総合点	29	30	32	33	35	36	37	39	40	42	43
2ndステージ テスト1	17	18	19	20	21	21	22	23	24	25	25
2ndステージ テスト2	12	12	13	13	14	15	15	16	16	17	18
3rdステージ 総合点	27	29	30	31	32	33	35	36	37	38	39
3rdステージ テスト1	17	18	19	19	20	20	21	22	22	23	23
3rdステージ テスト2	10	11	11	12	12	13	14	14	15	15	16

既存のMIM読みのアセスメント・指導パッケージと MIM-PMデジタル版との得点差について

1年生と2年生の標準得点表を既存のMIM読みのアセスメント・指導パッケージとMIM-PMデジタル版の間で比較してみると、1年生では3rdステージの子どもの得点が、2年生では全てのステージにおいてMIM-PMデジタル版の方が標準得点が低い傾向にありました。このような結果の背景や解釈には、いろいろなことが考えられますが、一つには、紙版のMIM-PMの場合、1枚の問題用紙の中で鉛筆を使い、少ない動作で全ての問題が完了し得るのに対し、デジタル版の場合は、1問ずつ解答していきながら「つぎ」ボタンを押し、次の問題を表示させるといった種々の動作を要するため、より時間がかかることが考えられます。その他にも、MIM-PMの紙版とデジタル版とでは、対象であった子どもが同一ではないということも一因としてあるでしょう。

こうした得点差の解釈においては、今後もデータを蓄積しながら確固たる傾向としてみられるのかについて考察していく予定です。

1 年 生 標準得点表

(括弧内は従来のパッケージ内の紙版の得点。赤字は、紙版のほうが得点が高いところ。赤字の太字は2点以上差があるところ)

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1stステージ 総合点	15(12)	17(15)	19(18)	21(19)	23(21)	25(23)	27(27)	29(29)	31(32)	33(34)	35(36)
1stステージ テスト1	9(7)	11(9)	12(10)	13(11)	14(12)	15(13)	16(15)	17(16)	18(18)	19(19)	20(20)
1stステージ テスト2	6(5)	6(6)	7(8)	8(8)	9(9)	10(10)	11(12)	12(13)	13(14)	14(15)	15(16)
2ndステージ 総合点	9(6)	11(8)	12(11)	14(12)	15(14)	17(15)	18(18)	20(20)	21(22)	23(24)	24(25)
2ndステージ テスト1	6(4)	7(5)	8(7)	9(7)	10(8)	11(9)	11(11)	12(12)	13(13)	14(14)	15(14)
2ndステージ テスト2	3(2)	4(3)	4(4)	5(5)	5(6)	6(6)	7(7)	8(8)	8(9)	9(10)	9(11)
3rdステージ 総合点	4(4)	5(6)	6(8)	7(8)	8(10)	9(11)	10(13)	11(15)	12(16)	13(18)	14(19)
3rdステージ テスト1	3(3)	4(4)	5(5)	5(5)	6(6)	7(7)	7(8)	8(9)	9(10)	9(11)	10(11)
3rdステージ テスト2	1(1)	1(2)	1(3)	2(3)	2(4)	2(4)	3(5)	3(6)	3(6)	4(7)	4(8)

2 年 生 標準得点表

(括弧内は従来のパッケージ内の紙版の得点。赤字は、紙版のほうが得点が高いところ。赤字の太字は2点以上差があるところ)

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1stステージ 総合点	25(28)	26(30)	28(31)	29(32)	30(34)	32(36)	33(37)	34(38)	36(40)	37(41)	38(43)
1stステージ テスト1	15(16)	15(17)	16(17)	17(18)	17(19)	18(20)	19(21)	20(21)	21(22)	21(23)	22(24)
1stステージ テスト2	10(12)	11(13)	12(14)	12(14)	13(15)	14(16)	14(16)	14(17)	15(18)	16(18)	16(19)
2ndステージ 総合点	16(21)	17(21)	18(23)	19(24)	21(26)	22(27)	23(28)	24(30)	26(32)	27(32)	28(34)
2ndステージ テスト1	10(12)	11(12)	11(13)	12(14)	13(15)	14(15)	14(16)	15(17)	16(18)	16(18)	17(19)
2ndステージ テスト2	6(9)	6(9)	7(10)	7(10)	8(11)	8(12)	9(12)	9(13)	10(14)	11(14)	11(15)
3rdステージ 総合点	12(15)	13(17)	13(18)	14(19)	15(20)	16(21)	17(22)	17(24)	18(25)	19(26)	20(28)
3rdステージ テスト1	8(9)	9(10)	9(11)	9(11)	10(12)	10(12)	11(13)	11(14)	12(14)	12(15)	13(16)
3rdステージ テスト2	4(6)	4(7)	4(7)	5(8)	5(8)	6(9)	6(9)	6(10)	6(11)	7(11)	7(12)

多層指導モデルMIM『読みのアセスメント・指導パッケージ』 「めざせよみめいじんデジタル版 (MIM-PM)」ガイドブック

編 著 者 海津亜希子
編集協力 杉本陽子
発 行 株式会社学研教育みらい
東京都品川区西五反田2-11-8
発 行 人 甲原 洋
企画制作 株式会社学研プラス
制作協力 株式会社工画堂スタジオ (デザイン 鹿島一寛), 株式会社ユーミックス
印 刷 イービストレード株式会社

この教材に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

※インストール・編集内容については……………03-6431-1413 (編集部直通)

※在庫・不良品については……………03-6431-1152 (営業サポート)

※それ以外のこの教材に関することは……………お客様センター

〒141-8418 東京都品川区西五反田2-11-8

学研お客さまセンター 「MIM読みのアセスメント・指導パッケージ デジタル版」係

電話 03-6431-1002

©Gakken E-mirai 2018 本書の無断転載、複製、複写 (コピー)、翻訳を禁じます。

201910



めざせ よみめいじん

